

平成29年（行ウ）第56号年金減額処分取消請求事件

原告 加藤郁子 外254名

被告 国

## 原告意見陳述書

2017（平成29）年5月24日

東京地方裁判所第2民事部 御中

原告番号 219

高橋節子

1 私は、一人暮らしになって、38年、子供にも恵まれず年金生活に入って15年になり、先月77歳になりました。

39歳の時、主人に先立たれ、途方に暮れている暇はなく運転免許を取り洋裁の仕事をし、その後62歳でヘルパーの資格を取り、朝から夜まで働きました。

心労からか、65歳の時ステージ3の直腸がんを患い、生死をさまよいましたが、何とか命を取り留めました。がんの手術の際には1カ月入院し、その後もまた手術をしなければなりませんでした。また抗がん剤の副作用で黄疸にもなり、3回の入院をし、結局がんになってから回復するまで2年もかかってしまいました。

回復後、70歳までは、週に4日間、ヘルパーとして、朝の7時30分くらいから夕方5時30分まで高齢者の送迎と介護の仕事をして、約7万円の月給でした。

70歳になり、運転が危険なのと、腰を痛めて介護の仕事が出来なくなったので、ヘルパーを辞め、シルバーセンターに登録して、週3日3時間、ビルや公民館のお掃除の仕事をして、月に3万円弱の給与をもらいました。

しかし、75歳になった頃から、腰を曲げて3時間お掃除の仕事をする、身体が痛くて、帰るとすぐに寝込むようになりました。このままではまた病気になってしまうので、仕方なく75歳で仕事を辞めました。

2 75歳で仕事を辞めたので、私の収入は、国民年金だけになりました。

私の年金は、75歳から少しずつ減らされていますが、だいたい、年間60万円です。ここから介護保険料を引かれ、2か月に一度支給される年金は、9万6000円です。ですから、1か月分の年金額は、約4万8000円です。

およそ、1か月の電気代は5000円、ガス代は3000円、水道は1800円で、生命保険料が9000円です。医療費は、癌の薬を飲んでいますが、非課税世帯で自己負担額が少ないので、毎月1000円くらいで済んでいて助かっています。また癌が再発して入院するようなことがあれば、入院の治療費や入院の雑費がかかりますから、生命保険をやめることができないので、生命保険も支払っています。

年間で固定資産税は8万円なので、1か月分にすると7000円弱ですから、これを差し引くと、手元には、1か月でたったの2万円ちょっとしか残りません。

親戚やご近所の方の不幸のときにはお香典や、お焼香をしに行く交通費が必要になりますから、毎月たとえ100円でも儉約して、そういうときに使うお金を少しずつ貯めて、ご葬儀のときに使うようにしています。

だから、服がボロボロになっても、自分で買うお金はありません。

こんな私の生活を見かねてか、近所の人たちが野菜や料理を作って持ってきて下さったり、洋服等は同級生やお友達が送って下さったりしています。

それでも、月に2万円弱では生きていくことができないので、生活保護を受給することも考えましたが、自宅を手放して、少ない貯蓄を使い果たさないと受給できないと言われました。結婚してわずかな期間でしたが主人と共に過ごした自宅を手放すことはできず、諦めました。

しかし、これだけ切り詰めても月に2万円では生活できないので、去年リバースモーゲージの申請をしました。自宅を抵当に入れて、毎月10万円を10年間に渡ってお金が借りることができました。

リバースモーゲージでお金を借りれるようになったので、それまで我慢していましたが、やっと、寒いときには暖房を入れたり、暑い日にはクーラーを入れたり、

たまには好きなテレビを見たりする余裕ができるようになりました。

水道代を押さえるために、お風呂も冬は週に1回入るかどうかだったのですが、少しはお風呂に入ってもいいかなと思うようになりました。

- 3 今後、私に介護が必要な状態となったとき、私みたいな低年金者を受け入れてくれる所はあるのでしょうか。

自宅を抵当に入れて金を借りましたが、それを併せても月の収入は14万8000円しかありません。

お友達から聞いたところによると、私のように年金額が大変少ない独居老人は、特養に入るか、民間のケア付き介護住宅に入所するしかないと聞きました。

特養は、施設としては良い施設の様ですが、3年とか5年とかの間順番待ちをしなければ入れないので、現実的に入所は困難であると聞いています。

一方、民間の介護住宅は、どちらかといえば、一日中ベッドに縛り付けられておむつの交換もしてくれないという施設が多いと聞いています。

だから、なるべく健康を保つために体を動かすようにして、毎日少しでも歩くようにしています。

しかし、いつか、施設に入らなければならないことが来たとき、1か月に14万円しか収入が無いと、入れる施設が無いので、生活費を少しでも抑えて蓄えるようにしています。

将来を考えると、私は不安でいっぱいです。決して贅沢をしたくて言っているわけではありません。これまで、生活を切り詰めてやっとの思いで保険料を納付してきたのですから、その分をきちんと払ってほしいのです。そして、人間として最低水準の生活を保障してほしいだけなのです。

年金引き下げは違憲だと思います。どうか私たちの気持ちを受け止めて下さるよう、切に切にお願いいたします。

(以上)